



—KAKIEMONブランドイメージ
伝統と進化を示すステンドグラス

- 本社所在地：大分県別府市
- 事業概要：建設事業を基盤とした
事業承継支援および地域開発事業
- 常時使用する従業員：34名
(グループ全体・2025年10月時点)
- 現在の売上高：17.7億円
(グループ全体・2025年10月期)
- 法人番号：8320001019685
- Web：
<https://www.kakiemon-official.com/>

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役
本城 美代子

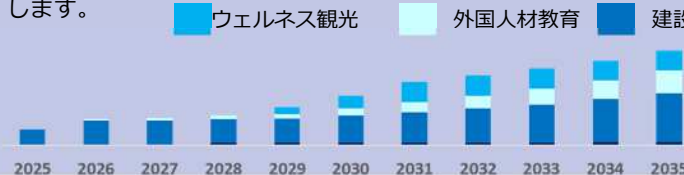
Think for the NEXT. Grow for the Local.

私たちは、建設事業を原点に地域と真摯に向き合いながら事業を続けてきました。時代の変化とともに地域や企業が抱える期待は広がり、より多面的な価値創出が求められています。こうした環境のもと、KAKIEMONグループは「人を育て、地域を変える」企業として、建設を基盤に、教育・観光・人材を掛け合わせた複合モデルに挑戦します。地域に根差した価値を磨き上げながら、世界とつながる新たな事業を創出し、「地域と世界を結ぶ企業」を目指します。未来の100億企業を、ここ大分・別府から創り上げてまいります。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

2035年に売上高100億円を目標として、年22%以上の成長を目指します。



課題

「建設事業」を基盤とし「ウェルネス観光事業」・「外国人材教育事業」への新規参入による事業構造転換

- ・グループの成長を牽引する「建設事業」の高度化
- ・「ウェルネス観光事業」の核となる温泉×サウナ施設の展開
- ・「外国人材教育事業」における一貫支援体制構築と収益化
- ・各事業を連動させた持続的運営体制の構築

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- ①【建設】地域の未来をつくる建設事業の高度化
 - ・公共・民間建設の施工能力強化、高品質・高付加価値建設対応
- ②【ウェルネス観光】温泉湯治の次世代化
 - ・(株)KAKIEMON主導による別府・由布院エリアでの温泉開発
 - ・富裕層向け 医療×温泉×サウナによるリトリート施設の展開
- ③【外国人材教育】世界と地域をつなぐ人材投資
 - ・スリランカ現地におけるKAKIEMON職業訓練校の設立
 - ・教育～日本就労～地域定着までの一貫支援体制構築
 - ・有料職業紹介事業を通じた収益化と地域の人手不足解消

実施体制

- ・(株)KAKIEMONによるグループ全体の成長戦略・新規事業統括
- ・(株)平野工務店による建設事業の統括
- ・国内3・海外2（スリランカ含む南アジア）拠点による広域展開
- ・日本人および外国人材を含む300名規模の人員体制整備
- ・地域雇用および外国人材受入を通じた持続的な雇用創出

※本宣言は企業自身がその責任において売上高100億円を目指して、自社の取組を進める旨を宣言するものです

売上高100億円実現の目標とグループ体制

- ・ KAKIEMONグループは、総合建設事業を行う(株)平野工務店を発祥とし、2023年にホールディングス体制へ移行しました。現在は、グループ全体の経営管理および新規事業創出を担う(株)KAKIEMONを中心に、建設・外国人教育・飲食・不動産等の関連事業を展開しています。
- ・ 今後は、建設事業を安定した基盤としつつ、新たな成長の柱として「外国人材教育事業」および「ウェルネス観光事業」を育成します。ウェルネス観光事業では、湯量全国一を誇る別府・明礬地域の特性を活かし、富裕層・インバウンドを主な対象とした医療×温泉×サウナによるリゾート施設の開発・運営を進めます。
- ・ また、外国人材教育事業では、海外人材の教育から日本での就労、地域定着までを一体的に支援するモデルを構築し、地域産業の人手不足解消と新たな収益機会の創出を図ります。
- ・ 建設を原点に、観光・人材分野を掛け合わせた事業ポートフォリオを強化することで、地域に根差しながら世界とつながる企業グループとして成長し、2030年代前半に売上高100億円規模の達成を目指します。



地域と世界をつなぐ外国人材活用セミナー
(株)KAKIEMON



高品質な建設を支える現場管理
(株)平野工務店



(株)KAKIEMON
建設・外国人材教育・
ウェルネス観光事業

(株)平野工務店
総合建設事業

(株)虎所
飲食事業

(株)NCクリエイト
不動産事業